

未来は変わる、データで変える。

データサイエンス学部 (仮称)
(設置認可申請中)

2024年4月 開設予定!

入学定員80名

※データサイエンス学部(仮称)については、設置認可申請中であるため、本リーフレットの内容は、今後変更となることがあります。

お問い合わせ

下関市立大学 新学部設置準備室 Tel.083-252-0288(代)
〒751-8510 山口県下関市大学町二丁目1番1号 E-mail : shingakubu@shimonoseki-cu.ac.jp

データサイエンスってどんな学問?

今やビジネスの現場では、データを分析し常に新しい戦略を立てることが常識となっています。

そのためには普段から「課題を見つけ」「情報を集め」「分析し」「新たな知見を見出す」チカラを養っていなければなりません。体系立った理論をもつ「情報科学」でありながら、ビジネスにも欠かせない「実学」でもある、それがデータサイエンスです。下関市立大学で未来を創るチカラを身につけよう!

こんなところにもデータサイエンスが活用されている!?

●販売業、サービス業では…



顧客情報や購入履歴、Webサイトの閲覧履歴などを分析して、「この人にはこんな商品を提案すれば購入してもらえる可能性が高い」広告を表示する。

●医療分野では…

病院で蓄積される膨大な医療データを分析することで、医師や看護師の負担をできるだけ軽減しながら、病気の早期発見、予防治療に役立っている。



●農業分野では…



従来、人の経験や勘に頼るところが多かった農業分野。まだまだ改善の余地はあるが、気象データからリスクを予測して、被害を最小限に抑える対策を準備できる。

卒業後の進路想定 民間企業や行政機関など幅広い進路が想定されます。

- 金融業、製造業、販売業、サービス業等におけるコンサルティング
- IT産業でのシステム開発者・システムエンジニア・AIエンジニア
- 保健医療情報の情報管理・分析担当者
- 行政、シンクタンク、大学院進学 など



目指せる資格

- 統計検定 ●情報処理技術者試験(ITパスポート、基本情報技術者) ●社会調査士 など

〈下関市立大学について〉

創立以来約60年の歴史を持つ公立大学です。経済学部(経済学科、国際商学科、公共マネジメント学科)のみの単科大学から、**総合大学化を目指し、2024年にはデータサイエンス学部(仮称)を、2025年には看護学部(仮称)を新設する予定です。**

〈学部・学科(2024年度予定)〉

学部・学科	入学定員(予定)
データサイエンス学部(仮称)	80名
データサイエンス学科(仮称)	80名
経済学部	370名
経済学科	155名
国際商学科	155名
公共マネジメント学科	60名

●アクセス

JR下関駅から／サンデnbバス3番のりば(約20分乗車)、「山の田」バス停下車徒歩4分、「大学町二丁目」バス停下車徒歩2分
サンデnbバス5番のりば(約20分乗車)、「山の田」バス停下車徒歩4分

JR幡生駅から／徒歩約20分

JR新下関駅(新幹線・東口)から／サンデnbバス2番のりば(約15分乗車)。

「川中豊町線」に乗車、「大学町二丁目」バス停下車徒歩2分
タクシー利用の場合約10分

